

幼保連携型認定こども園おおぼし保育園 自己評価結果

令和6年度の自己評価について、「幼保連携型認定子ども園教育・保育要領」の各項目に基づき行いました。保育教諭、看護師、栄養士、調理員、高齢者活躍推進員の計23名で行いました。以下はその結果の集計です。

(単位：%)

区 分	十分理解し 実践できた	理解し実践 できた	普通にでき た	もう少し努 力が必要
I 園の基本姿勢 教育・保育理念や目標、こども園の社会的使命、職員としての心構え	45.2%	49.5%	5.3%	0%
II 教育・保育要領 1 総則 教育及び保育の基本並びに内容、指導計画の作成と園児の理解に基づいた評価、特別な配慮を必要とする園児への指導	26.6%	53.3%	14.7%	5.4%
2 ねらい及び内容並びに配慮事項 乳児期の園児・満1歳以上3歳未満児・3歳以上の園児それぞれの保育に関するねらいと内容、教育保育の実施に関する配慮事項	25.6%	50.9%	20.0%	3.5%
3 健康及び安全 健康状態や発育及び発達の常態の把握、環境及び衛生管理、施設・設備等の安全確保「、地域の関係機関との連携	29.6%	54.3%	13.9%	2.2%
4 子育ての支援 子育て支援全般に関わる事項、保護者に対する子育て支援、地域における子育て支援	30.5%	53.3%	15.2%	1.0%

2 自己評価結果から

子どもの理解を踏まえ、保育の計画と実践を振り返り、その結果を基に改善・充実の方向性やその具体的な手立てについて検討する。今回の自己評価結果を踏まえて、保育士一人一人の脂質・専門性の向上を図っていくこととします。